



No. 1 4

有脇小学校校長だより

2019・1・29

## 成長した姿を見てください

1月17日に授業参観を行いました。

4月当初の子どもたちと比べてみると確実に違っていると思います。そこ

には「成長」した姿があります。「できるようになったこと」が数え切れないほど増えました。いろいろな考え方をしたり，いろいろなことを思ったり，自分のことだけでなく，少しずつまわりのことを考えたりすることができるようになってきました。体も，個人差はありますが，確実に大きくなっています。そんな姿を見ていただきました。5年生は稲作感謝の会を行いました。今年収穫した米を使っておにぎりを作り，豚汁とともにお世話になった地域の方々と昼食を食べました。5時間目には一年間行った稲作についての発表と感謝の気持ちを込めた合唱を行いました。本当にありがとうございました。6年生は抹茶体験活動をしました。この活動も1年を通して行っています。抹茶茶碗は，常滑へ行って子どもたちが作った手作り茶碗です。総仕上げとして行いました。指導にきてくださっていた「まっちゃーず」のみなさん，本当にありがとうございました。

インフルの猛威，新型が出た時を思い出します



この様子はCACテレビの「ぼくらのまなびや」という番組で紹介されます。お楽しみに。

# 想いを歌に乗せて



1月25日半田市小学校音楽会が、雁宿ホールで開かれました。有脇小学校は4・5・6年生が出演しました。11月最後の週から音楽の授業で取り組み始めました。1月に入ってから時間割変更をして3学年合同で授業を行い練習に取り組みできました。授業参観の後に、体育館で保護者や地域の方に聴いていただいたり、朝会で歌ったりして、お客さんの前で歌うことに慣れる練習もしました。本番は、指揮をしたわたし（校長）が言うのもなんですが、本当に美しいハーモニーで、歌に込められた想いを聴いてくださった方に届けることができましたと思います。歌った曲は「ハローシャイニングブルー」と「大切なもの」の2曲で、どちらも5年生の音楽の教科書に掲載されている曲です。

「大切なもの」 山崎朋子 作詞

空にひかる星を 君とかぞえた夜  
あれから あの日も 今日のような風が吹いていた  
それでも いくつもの季節こえて 時をすごし  
あの想いを ずっと忘れることはない

大切なものに 気づかないぼくがいた  
今 胸の中にある あたたかい この気持ち

くじけそうな時は 涙をこらえて  
がんばれ あの日歌っていた 歌を思い出す  
ほんとに 負けないで そんな声が聞こえてくる  
強い気持ち やさしさを教えてくれた

いつか会えたなら ありがとうって言いたい  
遠く離れてる君に がんばる ぼくがいると

大切なものに 気づかないぼくがいた  
ひとりきりじゃないこと 君が教えてくれた 大切なものを……



**名古屋弁講座第11弾** 今回もわたしがよく使う名古屋弁を紹介します。

- 「だだくさ」→「大ざっぱ・ずぼら」使用例：「この絵，だだくさすぎるがね」
- 「じべた」→「地面」使用例：「しょうやは平らな地べたでないとあかんわ」